

# 第 11 回新生児内分泌研究会学術集会プログラム

日 時 : 2017 年 9 月 23 日 (土) 10:00~17:20

会 場 : トラストシティ カンファレンス京橋  
(JR東京駅 八重洲南口 徒歩4分)【地図裏面参照】

参加費 : 2,000 円

## Program

10:00~10:05<開会の辞> 東京女子医科大学母子総合医療センター 新生児医学科 准教授 内山 温先生

10:05~11:20<一般演題①~⑥> 座長:河井 昌彦先生

京都大学医学部附属病院 小児科(新生児集中治療部) 病院教授

- ① 「環境要因としての胎児発育不全が Small-for-Gestational Age 児の性腺機能に与える影響」  
演者:長井静世、山本茜、桐野真紀子、岩永甲午郎、松倉崇、丹羽房子、河井昌彦  
京都大学医学部附属病院 小児科
- ② 「extreme mini puberty による思春期早発症を発症した在胎 22 週早産児の 1 例」  
演者:木田綾子、水富慎一郎、朝倉有香、中田裕也、北野裕之、上野康尚、久保実  
石川県立中央病院 いしかわ総合母子医療センター 新生児科
- ③ 「極低出生体重児 (VLBWI) の 6 歳時身長予後から見た  
SGA 性低身長と予定日 SGA 性低身長 (仮称) の意義」  
演者:高柳俊光、森田 駿、川崎祥平、七條了宣、松永友佳、宮村文弥  
荻原 俊、江頭雅和、船越亜希子、江頭智子、水上朋子  
NHO 佐賀病院 総合周産期母子医療センター 小児科
- ④ 「重度の胎児発育不全 (FGR) で出生し学齢期に  
性同一性障害 (GID) 様の特徴を呈した超低出生体重児の 1 例」  
演者:市場博幸 大阪市立総合医療センター 新生児科
- ⑤ 「47,XXY/46,XY/45,X モザイクの一例」  
演者:伊藤雄彦(1) 神谷雄作(1) 中村知美(1) 北村創矢(1) 國米崇秀(1) 山下敦士(1)  
大森あゆ美(1) 内菌広匡(1) 佐々木直哉(1) 小川昌宏(2) 益野元紀(1.3)  
(1)独立行政法人 国立病院機構 三重中央医療センター 新生児科  
(2)独立行政法人 国立病院機構 三重中央医療センター 小児科  
(3)独立行政法人 国立病院機構 三重中央医療センター 臨床研究部
- ⑥ 「胎児エコーにて非典型的な外性を指摘された新生児の 1 例」  
演者:山内建(1.2)、東裕哉(2)、野村莉紗(1.3)、辻敦美(1)、永吉友香子(2)、杉江学(2)、近藤勉(2)、  
今村公俊(2)、鹿島田健一(1.3)  
(1)東京医科歯科大学大学院 発生発達病態学分野  
(2)総合病院土浦協同病院 新生児科  
(3)総合病院土浦協同病院 小児科

11:20~12:05<ミニレクチャー>

「 NICU での低サイロキシン血症に対する現状と対応 」

座長：長 和俊先生 北海道大学病院 周産母子センター 診療教授

演者：内山 温先生 東京女子医科大学母子総合医療センター 新生児医学科 准教授

12:05~12:15

<Coffee Break>

12:15~13:15<ランチョンセミナー>

「 新生児期にも意外とわかる！先天性甲状腺機能低下症の分子病態 」

座長：飛弾 麻里子先生 横浜労災病院 こどもセンター・周産期センター 新生児内科部長

演者：鳴海 覚志先生 国立成育医療研究センター研究所 分子内分泌研究部 基礎内分泌研究室長

13:15~13:25

<Coffee Break>

13:25~14:40<一般演題⑦~⑫> 座長：平野 慎也先生 大阪母子医療センター 新生児科

- ⑦ 「先天性甲状腺機能低下症マスキングでは異常を指摘されなかったが、  
高 TSH 血症持続し、治療を開始した正期産児の 1 例」

演者：飯島弘之、内田陽子、松井美優、飛弾麻里子

独立行政法人労働者健康安全機構 横浜労災病院 こどもセンター 小児科・新生児内科

- ⑧ 「Basedow 病治療中母体より出生し肺出血、遷延性肺高血圧症、心不全を呈した新生児の一例」

演者：吉田美寿々、白石淳、平野慎也、和田和子、小泉美紀子、庄司保子、恵谷ゆり、位田忍

大阪母子医療センター 新生児科、消化器内分泌科

- ⑨ 「甲状腺刺激ホルモン遅発上昇型先天性甲状腺機能低下症の臨床的特徴」

演者：渡邊宏和、菅彩子、石田宗司、今井憲、大野秀子、首里京子、増本健一、戸津五月、中西秀彦、  
内山温

東京女子医科大学 母子総合医療センター新生児医学科

- ⑩ 「Basedow 病母体より出生した二絨毛膜二羊膜双胎児の甲状腺機能異常」

演者：秋本 智史(1)、田所 愛弓(2)、宮林 和紀(2)、山田 啓迪(2)、井福 真友美(3)、

山崎 晋(3)、齊藤 暢知(2)、大川 夏紀(2)、寒竹 正人(2)

1) 順天堂大学医学部附属練馬病院

2) 順天堂大学医学部附属静岡病院

3) 順天堂大学医学部附属順天堂医院

- ⑪ 「早産児慢性肺疾患に対するハイドロコルチゾンの急性効果の検討：

バイタルサイン、血糖、電解質の変化」

演者：下風朋章、豊島勝昭、高橋 萌、吉田大輔、岸上真、柴崎淳、星野陸夫、大山牧子、猪谷泰史

神奈川県立こども医療センター新生児科

- ⑫ 「超低出生体重児の 3 歳時の神経学的予後とステロイド投与の関連について」

演者：高橋章仁、平田理智、上田和利、木村紀子、土本啓嗣、澤田真理子、林知宏、久保田真通、  
渡部晋一

倉敷中央病院小児科

14:40~14:50

<Coffee Break>

14:50~16:05<一般演題⑬~⑱> 座長：渡部 晋一先生 倉敷中央病院 小児科

- ⑬ 「未熟児代謝性骨疾患管理指標としての intact PTH の有用性」  
演者：西村力、廣畑晃司、竹原広基、武藤浩司、入佐千晴、垣内五月、高橋尚人  
東京大学医学部附属病院小児科
- ⑭ 「早産児における臍帯血副甲状腺ホルモンおよびマグネシウムとカルシウムの検討」  
演者：高橋萌、下風朋章、柴崎淳、豊島勝昭、猪谷泰史 神奈川県立こども医療センター新生児科
- ⑮ 「極低出生体重児における未熟児骨減少症の指標値と6歳時の発育との関連」  
演者：桑原春洋、添野愛基、小林玲、沼田修 長岡赤十字病院 新生児科
- ⑯ 「血清 25 (OH) D<sub>3</sub>濃度は早産や低出生体重児及び生後の呼吸障害の予測因子と成り得るか」  
演者：原香織(1)、池田一成(2)、長谷川奉延<sup>1</sup>(1)  
(1)慶應義塾大学医学部小児科学教室 (2)さいたま市立病院周産期母子医療センター新生児内科
- ⑰ 「経過中に Fanconi 症候群の合併が疑われた超低出生体重児の2例」  
演者：江頭政和、森田駿、川崎祥平、七條了宣、宮村文弥、荻原俊、松永友佳  
船越亜希子、江頭智子、水上朋子、高柳俊光  
NHO 佐賀病院 総合周産期母子医療センター 小児科
- ⑱ 「生後早期に Refeeding syndrome を呈した子宮内発育不全の超低出生体重児例」  
演者：吉田大輔、豊島勝昭、下風朋章、稲垣佳典、朝倉誉子、勝又薫、林裕介、高橋萌、岸上真、  
柴崎淳、星野陸夫、大山牧子、猪谷泰史  
神奈川県立こども医療センター新生児科

16:05~16:15

<Coffee Break>

16:15~17:15<特別講演>

「先天性甲状腺機能低下症マススクリーニングで異常を指摘された症例に対する  
精査医療機関での対応と治療の実際」

座長：河井 昌彦先生 京都大学医学部附属病院 小児科（新生児集中治療部）病院教授

演者：南谷 幹史先生 帝京大学ちば総合医療センター 小児科 病院教授

17:15~17:20<閉会の辞> 河井 昌彦先生 京都大学医学部附属病院 小児科（新生児集中治療部）病院教授

共催： 新生児内分泌研究会  
JCRファーマ株式会社



# トラストシティカンファレンス京橋

## 会場案内図

住所：〒104-0031 東京都中央区京橋 2-1-3 京橋トラストタワー4階  
TEL： 03-5221-8079



外観(中央通りから)



1階エレベーターホール  
中央通り側の1階エントランスホールより、ホテル用エレベーターで4階までお越しください。

- ・ JR 東京駅八重洲南口より徒歩 4 分
- ・ 東京メトロ銀座線 京橋駅 7 番出口より徒歩 1 分
- ・ 東京メトロ銀座線・東西線/都営浅草線 日本橋駅 B3 出口より 徒歩 5 分
- ・ 都営浅草線 宝町駅 A5 出口より徒歩 4 分
- ・ 東京メトロ 有楽町線 銀座一丁目駅 7 番出口より徒歩 5